

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 9 日作成)

小委員会名	壁式構造配筋指針改定小委員会	主 査 名：上之菌隆志 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)	委員長名：中島正愛 主 査 名：勅使川原正臣
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1987 年刊行の「壁構造配筋指針」の改定 ・ 2008 年度：「壁式構造配筋指針改定原案 (WG 成果)」に基づく解説部分・配筋図の検討 ・ 2009 年度：「壁式構造配筋指針改定 (本文・解説案)」の作成および検討 ・ 2010 年度：「壁式構造配筋指針改定 (本文・解説案)」の作成 ・ 2011 年度：運営委員会および構造委員会の査読および査読コメント対応に基づく本文・解説の修正ならびに「壁式構造配筋指針・同解説」編集 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 上之菌隆志 (ベターリビング)、五十嵐泉 (神奈川大学)、時田伸二 (都市再生機構)、石井克侑 (太陽セメント工業)、植松是 (北海道北方建築総合研究所)、岡部喜裕 (力体工房)、加村隆志 (神奈川大学)、隈澤文俊 (芝浦工業大学)、田中材幸 (アールエス)、新妻尚祐 (新妻鋼業)、梅森 浩 (大成建設ハウジング)、松村 晃 (神奈川大学)、向井智久 (建築研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	基本事項編集WG：改定指針第 1 章～第 7 章の本文・解説作成・編集 壁式 R C 造配筋編集WG：改定指針第 8 章の本文・解説作成・編集 補強組積造配筋編集WG：改定指針第 9～12 小の本文・解説作成・編集	
2010 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s5/s530/index_s530.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回/計画 2 回, 各 WG 5～8 回/計画各 6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 90%
委員会活動の問題点・課題	1. 補強組積造配筋関連の研究者・技術者が少なく、本文・解説ならびに配筋図等の作成に時間が掛かり、計画より若干遅れ気味となっている。 2. 予算少なく、WG 開催回数も限定される。